

令和 2年度予算見積調書

課室名: 森づくり課
 担当名: 森林活動支援担当
 内線: 4310 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B85	都市と山村交流の森管理事業			一般会計	農林水産業費	林業費	県営林費	都市と山村交流の森管理事業費	
事業期間	昭和56年度～	根拠法令	埼玉県県民の森条例、埼玉県みどりの村条例、埼玉県森林科学館条例	宣言項目		04	地域をつなぐ社会基盤の整備		
				分野施策		040938	県産木材の利用拡大と林業の振興		
1 事業概要 都市と山村の交流の場、森林レクリエーションや森林学習の場を県民に提供する。 (1) 県民の森等維持管理事業 57,427千円 (2) 100年の森づくり事業 4,000千円 (3) 越生ふれあいの里山活用促進事業 734千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県民の森等維持管理事業 県民の森(横瀬町)、みどりの村(小鹿野町)、森林科学館(秩父市) 57,427千円 イ 100年の森づくり事業 管理事務所清掃、トイレ管理、森林管理道清掃、除間伐、枝打等 4,000千円 ウ 施設維持管理 管理道・作業道の管理(下草刈り、枯枝除去、境界杭修繕、樹木伐採、等) 734千円 (2) 事業計画 ア 指定管理施設維持管理 年間来場者数の把握や体験イベントの開催など、指定管理者の事業計画書に沿って適切な管理を行う。 ・県民の森 (平成28年～令和2年度) ・みどりの村 (令和2年～令和6年度) ・森林科学館 (平成30年～令和4年度) イ 100年の森、越生ふれあいの里山の維持管理 関係市町と連携を図り適切な管理を行い、来園者の安全な利用に努める。 (3) 事業効果 森林や農林業に対する理解を深めるとともに、県民の健康増進に寄与する。 ・入園者数 平成28年度: 264,658人、平成29年度: 271,296人、平成30年度: 279,747人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 関係市町及び関係施設と連携したイベントの開催や、森林ボランティアとの協働による森林整備を行う。 (5) その他 【施設概要】 ・県民の森 : 9時～16時30分(12月～2月閉園) 68ha ・みどりの村 : 9時～16時30分(12月29日～1月3日閉園) 17ha ・森林科学館 : 9時～17時(12月29日～1月3日閉園) (彩の国ふれあいの森3,022ha拠点施設)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)林野行政費(細目)公有林野管理費 (細節)公有林野管理費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	62,161	使用料・手数料	73	諸収入		県債		62,088	△11,830
前年額	73,991		75	1,050		10,000		62,866	